

## 第 3382 回例会 (令和 5 年 3 月 15 日・水)

### 今週のプログラム

3月15日(水)

「職場訪問例会(第2回)  
中国電力島根原子力発電所訪問」  
職業奉仕委員会

### 次週のプログラム

4月5日(水) ゲストスピーチ

「大人の発達障がいとは?  
～知ること・理解することから～  
『働きづらさ』へのサポートをするために」

島根県発達障害者支援センター ウィッシュ  
センター長 いしばしみえこ  
地域支援マネージャー 石橋美恵子氏

### ●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
3月16日(木)	松 江 東	ホテル一畑
3月20日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
3月23日(木)	平 田	ホテルほり江
3月30日(木)	松 江 東	ホテル一畑
4月3日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
4月4日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
4月18日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
4月24日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
4月27日(木)	松 江 東	ホテル一畑

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため状況により急遽変更(ビジター受付なし)もごさいますので事前に事務局へ確認願います。

### 2023年3月～4月の予定(★衛星クラブ含む)

3月15日(水) 職場訪問例会(第2回)  
13:00～17:10  
中国電力島根原子力発電所  
(松江市鹿島町)  
食事を済ませてバスにて移動

- ※ 3月22日(水) 休会
- ※ 3月29日(水) 休会

4月5日(水) 定例理事会  
4月12日(水) 記念誌部会 例会終了後  
4月19日(水) 次年度理事・役員・委員長会及び懇親会  
18:30～ なにわー水(千鳥町)  
4月22日(土) 「家族交流バーベキューと石窯ピザの会」  
佐藤尚士会長自宅(古曾志町207)  
16:00～

### 第3381回例会記録

令和 5 年 3 月 8 日 (水・晴れ)

	会員数(人)	出席者数(人)	欠席者数(人)	出席率(%) (出席免除会員含む)	前々回補正(%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	65	41 (リアル <sup>37</sup> オンライン <sup>4</sup> )	24	68.33	88.71
衛星クラブ	10	4 (リアル <sup>3</sup> オンライン <sup>1</sup> )	6	40.00	-

メーカーキャップ: 川内、友塚(松江南)、長谷川(松江しんじ湖)

### 会務報告

#### 佐藤会長

- ゲストスピーカー紹介  
カンドーファーム(株)代表取締役 田尻一輝様 たじりかずてる
- 衛星クラブ紹介(3名出席)  
勝谷有史議長 かつやゆうじ、上田まり子会員 うえだ、桑原正樹会員 くわばらまさき
- 4月22日(土)「家族交流バーベキューと石窯ピザの会」のご案内

#### 田中幹事

- 友末ガバナー事務所よりトルコ・シリア大地震支援金のお願いが来しました。  
募金箱を回しますのご協力お願いします。(3/1理事会承認済み)
- 3月12日(日)第3・第4・第5グループ合同IMのご案内(確認)

12時30分から登録受付、13時開会です。

- 次週3月15日(水)「第2回職場訪問例会」です。  
天野職業奉仕委員長にお世話になり、中国電力島根原子力発電所を訪問させていただきます。  
食事を済ませ、13時にバスで移動。  
参加される方は提出した身分証明書コピーの原本を必ず持参してください。  
原本がないと参加できません。
- ロータリーレート変更のお知らせ  
3月1日より1ドル136円(現行130円)

### 委員会報告

- 親睦・出席委員会 長谷川会員  
出席報告
- 公共イメージ委員会 中川副委員長  
ロータリーの友3月号の紹介

## プログラム

「農業の課題はスマート農業で解決できるのか」  
カンドーファーム(株)代表取締役 たじりかずてる 田尻一輝氏



## ニコニコ箱

14,000 円

佐藤、伊原、福田（カンドーファーム田尻社長のスピーチに期待して。）

大野（本日のゲストスピーカー田尻様をお迎えして。）

小林（スマート農業の話を楽しみにしています。）

長野（ひとこと随想に小生の拙文が掲載されました。）

棚橋、福田（結婚月）

堀江（入会月）

ベストメッセージ賞：該当者なし

司会 山尾義己会場監督

## 第3・第4・第5グループ合同IM ■3月12日(日) ホテル一畑 平安



ひとこと  
随想

日本の財政



やの じん  
矢野 仁

日本の国家予算の30%余りは、赤字国債で賄われている。

本来なら、プライマリーバランスをとって、収支均衡予算にすべきであるが、平時でも赤字国債を発行して、予算編成されている。

阪神淡路大震災や、東北大地震、さらにはロシアとウクライナの戦争によるエネルギー危機などの大事件の時には赤字国債もやむを得ないが、平時でも赤字国債を発行して予算を組むのは、いかなものか？

長い間の赤字予算で日本は、先進国の中では異常におおきな1,000兆円もの国債をかかえている。

国民一人当たり、1,000万円を超える借金をかかえていることになる。

2015年4月に就任した黒田日銀総裁は、「日銀の資金供給量を2倍にして、2年を念頭に、2%の消費者物価上昇を目指す。」との方針を打出した。

その後、この目標達成のために、ゼロ金利やマイナス金利政策をとって金利の上昇を押さえ込む

為に、10年物国債を市場から無制限に購入して、国債の50%に当たる500兆円もの国債を、日銀が、引き受けることになった。

このやり方では、財政規律は守られないのではないか？

日本は少子高齢化が進み、若い人の数がどんどん減少して行く。

そうすると、1,000兆円もの借金を誰がどのように負担していくのか？

私の個人的な意見だが、金利を低く押さえ込むことは、国民に預金金利を支払わず、国民に大きな損失を与えていることにならないか？

政府には、上記のような疑問に真摯に向きあって解を示してほしい。

又、日銀の新総裁には、将来の金融政策の道筋を示してほしいものである。

(地域振興コンサルタント)